

平成 18 年度

決 算 報 告 書

第 3 期事業年度

自 平成 18 年 4 月 1 日

至 平成 19 年 3 月 31 日

国立大学法人 群 馬 大 学

平成 18 年度 決 算 報 告 書

国立大学法人 群馬大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	13,595	13,595	0	
施設整備費補助金	1,575	1,567	8	(注1)
補助金等収入	86	128	42	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	52	52	0	
自己収入	20,013	20,571	558	
授業料、入学金及び検定料収入	3,985	3,916	69	(注3)
附属病院収入	15,933	16,413	480	(注4)
財産処分収入	10	10	0	
雑収入	85	232	147	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,422	1,687	264	(注6)
長期借入金収入	5,903	5,820	84	(注7)
承継剰余金	34	0	34	
目的積立金取崩	498	430	68	(注8)
計	43,178	43,850	671	
支出				
業務費	30,953	30,673	280	
教育研究経費	9,948	10,191	243	(注9)
診療経費	21,005	20,482	523	(注10)
一般管理費	3,811	3,788	23	(注11)
施設整備費	3,904	3,813	91	(注12)
補助金等	86	128	42	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,422	1,519	96	(注14)
長期借入金償還金	3,002	3,005	3	(注15)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	5	5	(注16)
計	43,178	42,930	248	
収入 - 支出	0	920	920	

各欄と合計欄の数字は、単位未満四捨五入の関係で一致しないことがある。

予算と決算の差異について

- (注1) 対象事業の契約時差金により、8百万円の減額となっています。
- (注2) 新規法人補助金の獲得により、42百万円の増額となっています。
- (注3) 授業料前納額の減少等により、69百万円の減額となっています。
- (注4) 手術件数の増等経営努力により、480百万円の増額となっています。
- (注5) 競争的資金間接経費の増額等により、147百万円の増額となっています。
- (注6) 受託研究、受託事業、共同研究等受入の増加により、264百万円の増額となっています。
- (注7) 対象事業の契約時差金により、84百万円の減額となっています。
- (注8) 執行計画の見直しにより、68百万円の減額となっています。
- (注9) 国立大学会計基準に関する実務指針改定による経費計上区分の変更等により、243百万円の増額となっています。
- (注10) 国立大学会計基準に関する実務指針改定による経費計上区分の変更等により、523百万円の減額となっています。
- (注11) 管理的経費支出の抑制等により、23百万円の減額となっています。
- (注12) 注1及び注7に示した理由により、91百万円の減額となっています。
- (注13) 注2に示した理由により、42百万円の増額となっています。
- (注14) 注6に示した理由等により、96百万円の増額となっています。
- (注15) 償還経費のうち利息分が、当初見積りに比して3百万円の増額となっています。
- (注16) 当初計上していなかった、財産処分に伴う納付金5百万円の増額となっています。

予算額と損益計算書上の計上額との差異について

教育研究経費、診療経費、一般管理費の決算額と損益計算書上の計上額との差の主なものは、人件費に関わる支出であります。